

# プラズマ・核融合学会誌

第96巻第12号

2020年12月

解 説	液体金属を用いたプラズマスパッタリング	本村大成, 田原竜夫	695
小 特 集	ターゲット表面プラズマ密度制御による電子・イオン加速の物理と レーザーパルスコントラスト制御技術		
	1. はじめに	有川安信	701
	2. 高強度レーザープラズマ相互作用におけるプリプラズマの影響	岩田夏弥, 千徳靖彦	703
	3. $\mu\text{m}$ 厚ターゲットからのイオン加速	余語覚文	706
	4. ダブルパルス法による電子発生の高効率化-中性子発生への応用-	有川安信	710
講 座	宇宙機用電気推進機のための計測法		
	3. 電気推進機のための分光計測	月崎竜童, 山下裕介	714
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト			722
インフォメーション			724
	幅広いアプローチ活動だより(88)		
本 会 記 事			727
	令和3年度『専門委員会』形式による活動提案の募集		
Vol.96 総目次			728
編 集 後 記			

## 表紙の絵

TOKASTAR-2 装置の概略図。7種類の磁場コイルを有するトカマク・ステラレーター混成装置である。2個の側面平行四辺形コイル(HFコイル)と4個の上下扇形コイル(AHFコイル)で構成される局所ヘリカルコイルを有する。主目的の一つはトカマクプラズマへのヘリカル磁場印加によるプラズマ位置の安定化である。最近では、特に縦長断面トカマクにおける垂直位置安定化効果について調べている。(Kouhei YASUDA *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 15, 1402083 (2020) <http://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 2F Tel:(03)3475-5618 E-mail:info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。